

「2017 チャレンジ！ 失敗してもまたチャレンジ！」というスローガンの下、生徒たちはこの夏、アメリカ・フィンランド・カンボジア・タイでの海外研修に臨みます。7/13（木）には、参加する生徒と教員による4コース合同の結団式が開催され、各コースの代表生徒が決意表明を行いました。



アメリカ サウスカロライナ州 チャールストン市
【平成29年7月24日～8月7日】

私たちは「挑戦、一步踏み出す」という目標を設定して研修に臨む。失敗を恐れずに自分から行動し、積極的にコミュニケーションを行いたい。研究テーマである『企業や個人で活躍する女性グローバル・リーダー』の学びを深め、自らがグローバル・リーダーとなることを目指して向上し、英語力を磨き、積極的に外部の方と交流することを意識して活動したい。



フィンランド ヘルシンキ市
【平成29年8月21日～8月26日】

フィンランドでは、小学校・高校・保育園・企業・政府を訪し、企業・政府・教育の3つの面からジェンダーを観察する。自分たちのアイデアを現地の人たちに伝えたり、積極的に英語でディスカッションしたりしたい。研修で得た学びを日本に持ち帰り、男女ともに過ごしやすい社会環境を作るために活動していきたい。先生や家族への感謝を忘れずに、全力で臨みたい。



カンボジア王国 プノンペン特別市 シェリムアップ州
【平成29年8月21日～8月26日】

今回の研修テーマでは、一人ひとりが積極的に発言し行動することを心掛けたい。今回の研修では、プノンペン市内の月刊誌『プノン』の編集長を務めるジャーナリスト、木村さんの話を伺うことが楽しみの一つであり期待を胸に出発したい。これまでの学びをもとに多くのことを吸収し、海外で活躍する日本人女性リーダー像とはどのようなものなのか、研究を深めたい。



タイ王国 チェンライ県
【平成29年8月17日～8月23日】

タイでは山岳少数民族の家にホームステイし、社会的弱者である女性や子供たちの現状を把握し、支援方法を検討したい。生活面の違いに戸惑うこともあると思うが、現地ならではの情報を大切にしたいと思う。私たちがこの研修で掲げた目標「極」（きわめる）には“達成する”という意味が込められている。さらなる高みを目指し、日々成長できるよう活動していきたい。

決意表明を受け、教頭先生からは「訪問地の方々は皆さんの姿を通して日本という国を見ることになる。本校生徒の代表のみならず、日本の高校生の代表であるという自覚を胸に現地の方と心を通わせ、世界を自分の目で観て、自分の耳で聴いて、自分の肌で感じ取ってきてほしい」というエールが送られました。この夏、新しい学びに向かって29名の生徒たちが出発します。